

チーム崇広 生徒会のアクションのその先に

2月12日～13日、生徒会ではアルミ缶回収に取り組みました。「資源を大切にしながら、社会・学校に貢献できる活動を続けましょう」と呼びかけ、換金して能登半島（北陸）地震災害義援金として引き続き寄付することとしています。

以前にも紹介しましたが、今年の今ごろ、私（校長）は輪島市立輪島中学校の先生とお会いする機会がありました。そして、崇広中の取組を伝えることができました。その先生は「クラスには家族を亡くした生徒、仮設住宅から通う生徒、



親友が市外へ転校してしまった生徒もおり、みな様々な思いを抱えて生活しています。みな『大丈夫』と応えるけど、内心の傷は見えないだけに心配は絶えません。そんな今、受験（受験）に向けて、いろんな場所で勉強してるんです」「先生の学校（崇広中学校）の生徒の皆さんの取組に感謝します。よろしくお伝えくださいね」と返してくれました。今年、皆さんもきっと想像力をもって受けとめてくれることと思います。

伊賀市読書感想文コンクール審査員奨励賞 いただきました！

生徒の皆さんは、夏休みの課題で、人権作文そして読書感想文に取り組みました。人権作文では学校での山なみ学習（人権学習）や人との出会いを通して学んだこと、日々の生活の中で疑問に感じることや気づいたこと（行動にうつしていること）等を書きました。そして、読書感想文では、日頃、読書に取り組み、自分に引き寄せて考えたこと等の感想文を書きました。

自分に引き寄せて文章をつむぎ出す」ことで表現力を鍛えよう！

今回、伊賀市教育委員会からいただいた「審査員奨励賞」は、崇広中の生徒の皆さん一人ひとりが「自分に引き寄せて文章をつむぎ出す」ことに精一杯取り組んだことに対して、チーム崇広全体に対していただけたものです。★その本を通して「自分はどこに、どんなことに感動したのか、それをどうやって書こうか・伝えようか」と『文の組み立てを考えること』、読む人にわかってもらえるように文章を何度も考え『作り直していくこと』、このような活動は、例えば3年生が今、向き合っている受験の面接・作文のトレーニングとしてもつながっていきます。いろんな場面で、「言ってみる／書いてみる／伝えてみる」表現力を鍛えていきましょう！

伊賀の森っこ育成推進事業の活用

伊賀の森っこ育成推進事業を活用し、今年度も1年生対象に、木工体験活動を行いました。技術科「ものづくり」学習で、マルチラックを作製しました。この事業では、森林が生み出す木材資源の有効な活用・体験や学びの機会を持つことに対し、市から材料費を補助いただきました。森林の果たす役割について、保水や河川保持、地球温暖化への影響等についても学習しました。（この事業は「みえ森と緑の県民税事業」が財源となっております）



3年生卒業をむかえるまで…さまざまな場面で

2月20日（金）、3年生を送る会（三送会）に向けて、2年生が全員合唱のリハーサルを行っていました。本番までさらにハーモニーの練習を重ねるそうです。1年生では（詳しく明かすことはできませんが…）動画メッセージ・飾りづくりが進められています。



3年生は今、県立高等学校後期選抜に向けて「自分」に向き合っています。各教室で、なかまが受験に挑みやすい（学習しやすい）環境を、応援し合える雰囲気や力を合わせてつくっています。教室にある「卒業まであと〇日」のカウントダウンカードも残り少なくなりました。そんな3年生が24日（火）、愛校作業に取り組みました。普段の掃除でやりきれない細かな箇所を、ていねいに掃除し、ワックスで仕上げ、きれいにしてくれました。3年生の皆さん、ありがとう！



ニンニンニンで何の日？ 豆ちしき情報（毎年再掲）

連休中の2月22日は「忍者の日」（一般社団法人日本記念日協会登録）でした。平成29年2月22日に伊賀市は「忍者市宣言」をし、その宣言文には「忍者の歴史文化や精神を継承する」という文言が書かれています。この「精神」という言葉は、古文書で「正心」と表現され、忍術伝書「万川集海」では、その冒頭で延々と「正心」が説かれています。「忍術を私利私欲に用いることを戒め、正心とは仁義忠信を守ること」としています。「自己の技能・知識を利他的・公益的に用いること」ということです。将来、様々な分野で活躍する、そして仕事をする…、皆さんにはいろんな夢を描いてほしいです。その目的は、視点を変えると、自分の力が他の人を元気づけたり、社会貢献になったりするという面もあるのではないのでしょうか。

世界的忍者ブームで忍者の神秘的な強さやカッコよさが「クール」といって評価されています。でも、忍者発祥の地と言われる伊賀市の市民として、本当の忍者の生き様や精神を理解しておきたいです。伊賀市には、忍者をはじめ、俳聖松尾芭蕉さん、ユネスコ無形文化遺産登録「上野天神祭のだんじり行事」など、世界にも誇れる文化や歴史が多く存在します。崇広中学校の校区にも貴重な文化財や歴史的逸話が残る場所がたくさんあります。皆さん、郷土伊賀市についてどんなことを知っていますか？ ニンニンニン♪



★2月20日の給食は「忍者の日献立」でした。

メニューは【黒米忍者ごはん、なばなの黒ごま和え、鱈のたつた揚げ、きつねがくれのみそ汁、牛乳】でした。忍者は黒い食べ物を好んで食べたと言われています。ごちそうさまでした！

